

まちの風



No. 9

NPO 関善賑わい屋敷通信 H19.12.1



スタッフ大募集!

副理事長 吉村 アイ

昨年国の登録文化財に指定されてから、早いもので一年が過ぎました。

今年は、1月から様々な観光会社の団体さんが関善を見学に来てくださり、また、地元や大滝温泉のホテルからの団体も定期的に来てくださり、来場者が3,000人を超えています。毎月6回開催されている花輪朝市(市日)では、毎年来てくれる玉川温泉の観光客と地元の関善ファンのお客様も増え、一時は減った朝市への来場者も増えつつあることを確信しています。

NPO活動としては順調に良い方向へ推移していると思いますが、スタッフ不足の悩みは解決していません。駅前の観光案内所が出来てから来場者も増え、旅行会社への認知度も高くなってきているので、来年度は地元の観光業者と連携を強化すると共に、スタッフを集めることに力を入れていきたいと思っています。NPO関善賑わい屋敷のスタッフを大募集中です!!



寄稿

『議論の中から・・・』

会員 塚田 昭彦 (仙台市在住)

総会への参加は今回で2回目となりますが、ご意見やご質問が少ないように感じられました。この関善賑わい屋敷をもっともっと賑わいのある所にするには、どうすれば良いのかについて議論が必要だと思います。そして、議論の中から生まれた課題をすぐ出来ることはすぐ実行し、時間のかかることは期限を決めて行くと、良きにつけ悪きにつけ結果がでます。良いことはもっと良くすることを考え、悪いことは良い結果を出すための工夫をすれば、これも良い結果に結びつくことになります。

話しは少し変わりますが、先日の新聞の記事に秋田県人の県民性は、全体としては「おとなしい」具体的には「控えめ」「粘り強い」「売込み下手」との事でしたが、私も実は鹿角(花輪)に居る時は、人の前では引っ込みじあんで、ほとんど話しをせず、会議などには参加するだけでした。しかし、仙台でいろいろな人から揉まれているうちに、少しは内気も治り、意見や質問をするようになりました。

鹿角には豊かな自然や十和田・八幡平という観光資源、そして我が賑わい屋敷もあるのですから、行政を巻き込んで大いに宣伝することにより、多くの人々に鹿角に来ていただき、その人達に関善賑わい屋敷にも足を運んでいただきたいと思います。

そのためには、賑わい屋敷がより魅力的でなければなりません。会員には大いにご意見を出していただき、それを粘り強く実行していけば、我が賑わい屋敷も必ずや発展すると確信致します。



お知らせ

冬季期間は開・閉館が次のとおり変更になります。

冬季期間	H19.12.1(土)~H20.3.31(月)
開館日	毎週土曜日・日曜日 と 3と8のつく花輪市日の日
開館時間	午前10:00~午後4:00 (但し、市日は午前9:00~)
予約受付	予約については曜日に関係なく いつでも受け付けています。 注) 原則5日前までとします。
年末年始	12月31日、1月1日~3日休館 注) 12月30日は締め市で開館)

NPO 関善賑わい屋敷 会員募集中!

- ◆ 正会員 5,000円/1口
- ◆ 賛助会員 2,000円/1口



特定非営利活動法人 NPO 関善賑わい屋敷

事務局 〒018-5201
秋田県鹿角市花輪字上花輪85
TEL 0186-23-7799
E-mail sekizen@s50.xrea.com
URL http://sekizen.s50.xrea.com/

花輪の魅力再発見

「まち歩きツアー」 神社や史跡巡る

鹿角市花輪の魅力再発見する「まち歩きツアー」がこのほど、市民約20人が参加して行われ



新町の愛宕神社を訪れた参加者

た。地域に点在する史跡や神社などを巡り、由来を聞いた。

花輪まちづくりサポーター

花輪の歴史観光や商店街の楽しみ方などを経験してもらい、まちづくりに参画

- 9/9 まち巡りツアー
- 10月中 ランプシェード
- 10/23 市の日フェスタ